

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## 国際復興開発銀行（証券コード：－）

### 【据置】

長期発行体格付	A A A
格付の見通し	安定的
債券格付	A A A

### ■格付事由

- (1) 国際開発銀行（MDB）の一つであり、世界銀行グループ（WBG）の中心的機関。格付は、当行の業務に対する加盟国からの強い支援、堅固な資本基盤、保守的なリスク管理に基づく健全な財務構造、優先債権者としての地位の享受を主に評価している。増資案が18年に総務会で承認され、リスク許容度がさらに拡大している。新型コロナウイルス感染症拡大に対しての緊急の医療用品及びサービスのファイナンスに関するサポートとして、国際復興開発銀行は医療関連分野を中心に貸出を伸ばしている。引き続き強固な資本基盤と保守的な財務運営の下で良好な財務状態が維持されるとみている。以上から、格付を据え置き、見通しを安定的とした。
- (2) 1945年にアメリカ合衆国の首都ワシントンD.C.に設立。加盟国は189カ国からなる。WBGは、国際復興開発銀行（IBRD）、国際開発協会（IDA）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）、および投資紛争解決国際センター（ICSID）から構成される。WBGは、極度の貧困の撲滅と繁栄の共有を二大目標として掲げている。世界銀行グループでは2016年に導入したビジョンの「フォワード・ルック」の実現に向け、18年に組織改革案が総務会で承認された。これは、WBGの効率性改善に向けた業務面の変革、低中所得国向け融資の拡大を企図した貸出金利や手数料等の改定に加え、IBRDおよびIFCの増資計画も含むものであった。これにより、18年に払込資本75億米ドル、および請求払資本526億米ドルの増資が承認され、加盟国からの強い支援の継続が示された。その後、増資の払込は順調に進み、払込資本は20年6月末時点で約180億ドルと18年6月末時点の約165億ドルから増加している。また、20年6月末の払込資本の応募済資本の6.3%に過ぎないが、残りの93.7%の請求払資本は相対的に信用力の高い先進国の加盟国が約6割を占めており、必要な場合には債券保有者の請求に応えることが可能である。
- (3) 20年6月末の総貸付残高（引当金控除後）は前年比4.9%増の2,022億米ドルで、感染症対策の貸出ニーズもあり、堅調に増加している。感染症対策に、世界銀行グループ全体で、21年6月までの15ヵ月間で最大1,600億米ドルの新しい資金供給をする方針である。IBRDが重視する自己資本対貸付比率は22.8%で、内部規制で定められた下限値20%を上回る。貸付資産の質は、不良債権比率が20年6月末で約0.2%と極めて低水準であるなど良好である。これは、貸付が低中所得水準の加盟国政府向けもしくは低中所得水準加盟国政府による保証付きに限られ、他のMDBと同様に借入国から優先債権者としての地位を享受していることなどによる。20年6月末の貸付残高上位5カ国はインドネシア、インド、ブラジル、中国、メキシコで、貸付残高の約4割を占めるが、他のMDBと比べ集中リスクは低い。
- (4) 設立協定、政策ガイドラインが定めている貸付、資本、資金調達、流動性などに関する厳格な運営基準を引き続き充足している。また、他のMDBと同様、収益を最大化することを目的とせず、財務の健全性を確保し、開発業務を維持するために十分な収入を確保することを財務目標としている。20/6期は分配可能純利益14億米ドルを確保し、業績は堅調に推移している。

（担当）田村 喜彦・竹光 大士

## ■ 格付対象

発行体：国際復興開発銀行（The International Bank for Reconstruction and Development）

### 【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AAA	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
ユーロ円逆二通貨債	200 億円	1996 年 6 月 19 日	2029 年 6 月 19 日	(注)	AAA

(注) 豪ドル 6.40%、米ドル 6.10%、ユーロ 6.00%のうち発行体に選択権あり。

### 格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2021 年 2 月 19 日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：内藤 寿彦  
主任格付アナリスト：田村 喜彦
- 評価の前提・等級基準：  
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：  
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「国際開発金融機関の信用格付方法」（2013 年 3 月 29 日）として掲載している。
- 格付関係者：  
(発行体・債務者等) 国際復興開発銀行（The International Bank for Reconstruction and Development）
- 本件信用格付の前提・意義・限界：  
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。  
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。  
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：  
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表  
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：  
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

### ■ 留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■ NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a) 項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

**株式会社 日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル